



2026年3月期 決算説明資料

北越コーポレーション株式会社

2026年3月期 決算の概要

- ◆ 売上高・営業利益は、パルプ市況の世界的な軟化に加え、国内洋紙需要の減少、輸出市況の弱含みを受け、前年比で減収・減益となった。
- ◆ 業績予想の営業利益に対しては、販売価格のマイナス要因を操業効率や原燃料コストのプラス要因でカバーしきれず、若干のマイナス傾向も概ね想定通り。
- ◆ 経常利益以下は、持分法投資利益の増加により業績予想よりもプラスとなった。

単位: 百万円

	2025/3期	2026/3期	増減	増減率
売上高	305,718	287,736	▲ 17,981	▲ 5.9%
営業利益	19,727	7,539	▲ 12,188	▲ 61.8%
経常利益	18,759	11,271	▲ 7,487	▲ 39.9%
親会社株主に帰属する 純利益	15,529	7,299	▲ 8,230	▲ 53.0%

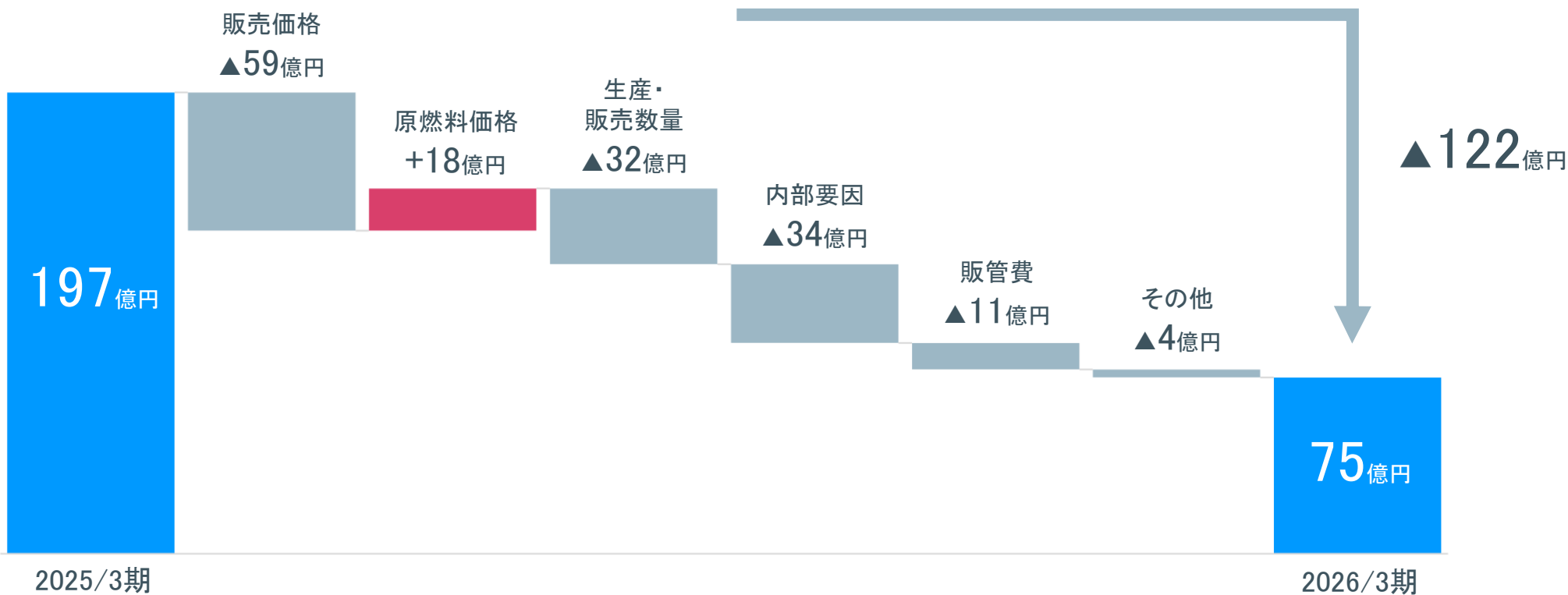
2026年3月期 セグメント別実績

単位:百万円

	2025/3期		2026/3期		増 減		増 減 率	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
紙パルプ事業	280,243	18,251	261,384	5,963	▲ 18,858	▲ 12,287	▲ 6.7%	▲ 67.3%
パッケージング・紙加工事業	16,655	228	17,437	558	781	329	4.7%	144.0%
その他のセグメント等	8,818	1,247	8,914	1,017	95	▲ 230	1.1%	▲ 18.4%
合 計	305,718	19,727	287,736	7,539	▲ 17,981	▲ 12,188	▲ 5.9%	▲ 61.8%

	2025/3期			2026/3期			差異			増減率	
	数量 千t	平均@ 円/kg	金額 億円	数量 千t	平均@ 円/kg	金額 億円	数量 千t	平均@ 円/kg	金額 億円	数量	金額
洋紙	1,041	139.0	1,447	1,007	137.8	1,388	▲ 34	▲ 1.1	▲ 59	▲ 3.3%	▲ 4.1%
板紙	370	113.3	419	368	114.8	423	▲ 1	1.5	4	▲ 0.4%	0.9%
パルプ	678	102.2	694	623	92.3	575	▲ 56	▲ 9.9	▲ 119	▲ 8.2%	▲ 17.1%
機能材			159			164			5		2.9%
パッケージング・ 紙加工事業			167			174			8		4.7%

連結営業利益 対前年増減要因



販売価格

洋紙	▲16億円
板紙	+5億円
パルプ	▲48億円

原燃料価格

チップ	+13億円
燃料	+5億円
パルプ	+3億円
薬品	▲1億円
古紙	▲1億円

生産・販売数量

洋紙	▲11億円
板紙	+1億円
パルプ	▲19億円
売電	▲2億円

	2025/3期	2026/3期
市場為替	153円/\$	151円/\$
ドバイ原油	\$79/bbl	\$72/bbl
減価償却費	131億円	138億円
設備投資	194億円	195億円

連結貸借対照表

単位: 億円

	2025/3期	2026/3期	増減	主な増減要因
現預金	276	301	25	
売上債権	771	760	▲ 11	
棚卸資産	695	760	65	商品及び製品+25、原材料及び貯蔵品+39
その他流動資産	53	72	19	
有形・無形固定資産	1,252	1,318	66	設備投資額+195、減価償却費▲138
投資その他の資産	1,142	995	▲ 147	大王製紙株式売却による減少▲140
資産合計	4,189	4,206	17	
仕入債務	324	306	▲ 18	
有利子負債	890	974	84	社債+150、短期借入金▲72
その他負債	317	399	82	繰延税金負債+65
負債合計	1,530	1,678	148	
純資産合計	2,659	2,527	▲ 131	自己株式取得▲110

2027年3月期 業績予想の概要

- ◆ 売上高は、洋紙の国内需要の減少は続くものの、輸出販売の増販を計画し、パルプの市況回復による価格の上昇及び増販により、前年比増収の計画
- ◆ 営業利益は、想定される中東情勢の影響による収益の圧迫を反映し、減益を見込む
- ◆ 経常利益以下は、大王製紙の持分法適用除外による減益影響があるものの、親会社株主に帰属する当期純利益は、利益減少に伴う法人税負担の軽減により一部相殺される見込み。
- ◆ 配当は、2026年3月期と同額の1株当たり26円を計画

単位：百万円

	2026/3期 実績	2027/3期 予想	増減	増減率
売上高	287,736	305,000	17,263	6.0%
営業利益	7,539	3,000	▲ 4,539	▲ 60.2%
経常利益	11,271	4,000	▲ 7,271	▲ 64.5%
親会社株主に帰属する 純利益	7,299	5,000	▲ 2,299	▲ 31.5%

2027年3月期 セグメント別予想

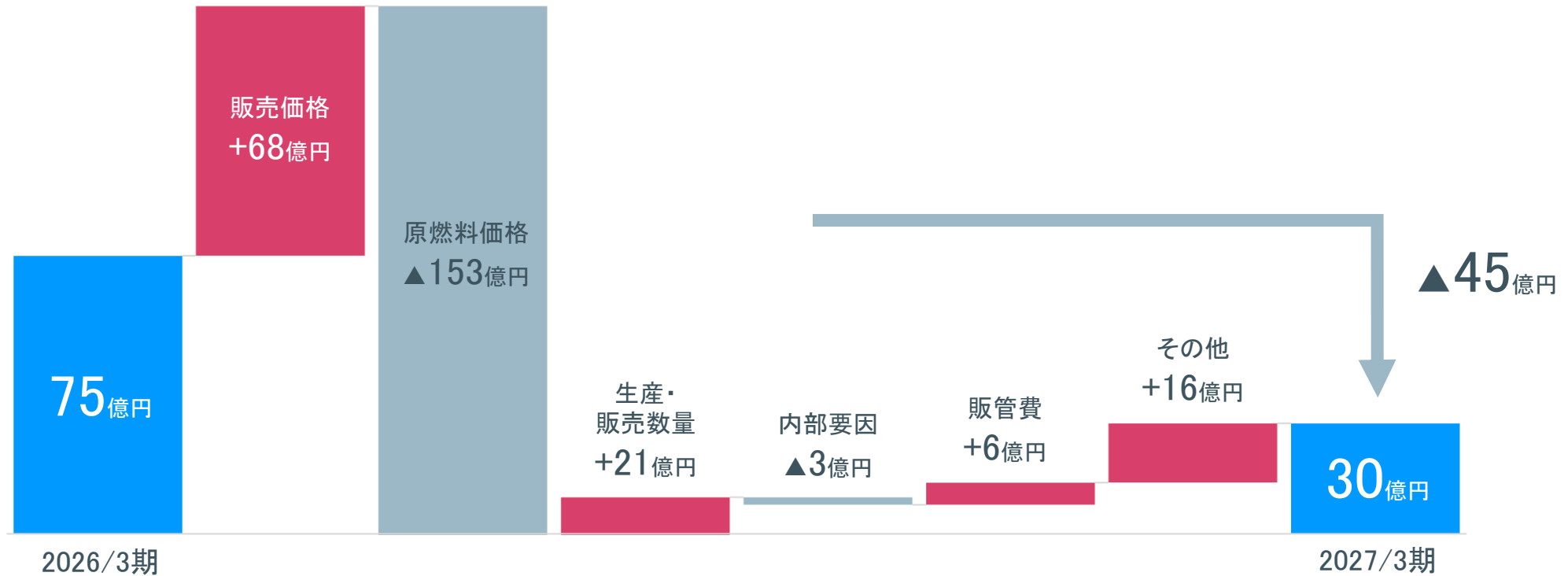
単位:百万円

	2026/3期 実績		2027/3期 予想		増減		増減率	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
紙パルプ事業	261,384	5,963	278,000	2,100	16,615	▲ 3,863	6.4%	▲ 64.8%
パッケージング・ 紙加工事業	17,437	558	18,000	100	562	▲ 458	3.2%	▲ 82.1%
その他の セグメント等	8,914	1,017	9,000	800	85	▲ 217	1.0%	▲ 21.4%
合計	287,736	7,539	305,000	3,000	17,263	▲ 4,539	6.0%	▲ 60.2%

2027年3月期 連結販売計画

	2026/3期 実績			2027/3期 予想			差異			増減率	
	数量 千t	平均@ 円/kg	金額 億円	数量 千t	平均@ 円/kg	金額 億円	数量 千t	平均@ 円/kg	金額 億円	数量	金額
洋紙	1,007	137.8	1,388	1,032	139.0	1,435	25	1.2	47	2.5%	3.4%
板紙	368	114.8	423	375	120.0	450	7	5.2	27	1.9%	6.5%
パルプ	623	92.3	575	680	102.9	699	57	10.6	124	9.1%	21.6%
機能材			164			177			14		8.3%
パッケージング・ 紙加工事業			174			180			6		3.2%

2027年3月期予想 連結営業利益 対前年増減要因

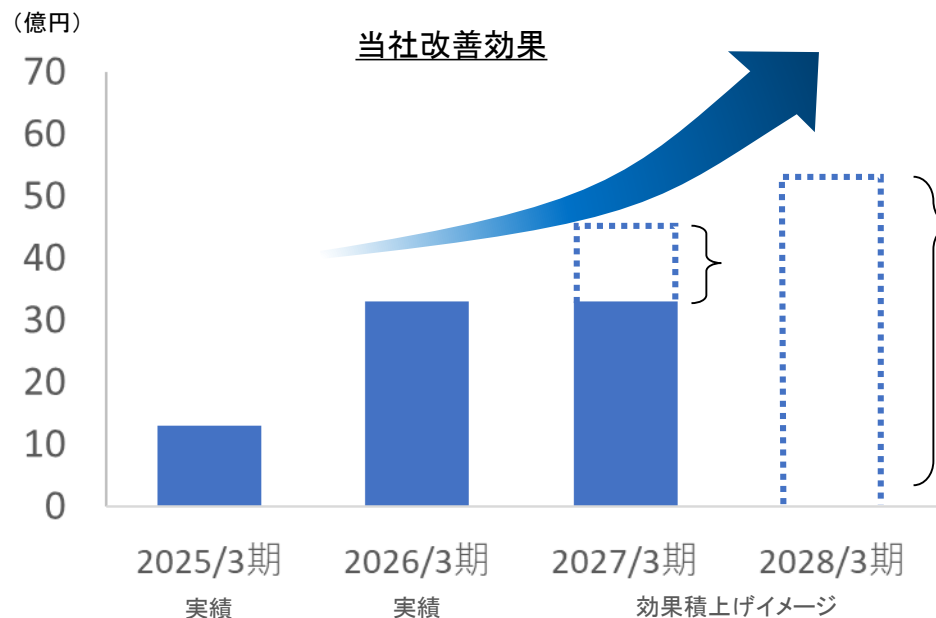


販売価格		原燃料価格		生産・販売数量	
洋紙	+33億円	チップ	▲77億円	洋紙	+1億円
板紙	+22億円	燃料	▲45億円	板紙	±0億円
パルプ	+11億円	薬品	▲27億円	パルプ	+20億円
		パルプ	▲1億円	売電	+1億円
		古紙	±0億円		

	2026/3期	2027/3期
市場為替	151円/\$	160円/\$
ドバイ原油	\$72/bbl	\$90/bbl
減価償却費	138億円	150億円
設備投資	195億円	230億円

これまでの実績

- ◆ 相互拠点間のラウンド輸送の定期化及びルート拡大
- ◆ 木材チップ船の相互活用
- ◆ OEM生産(塗工紙等)
- ◆ 薬品等の共同購入
- ◆ 保全技術の向上による減産故障の減少
- ◆ AI、DX活用の情報共有 など

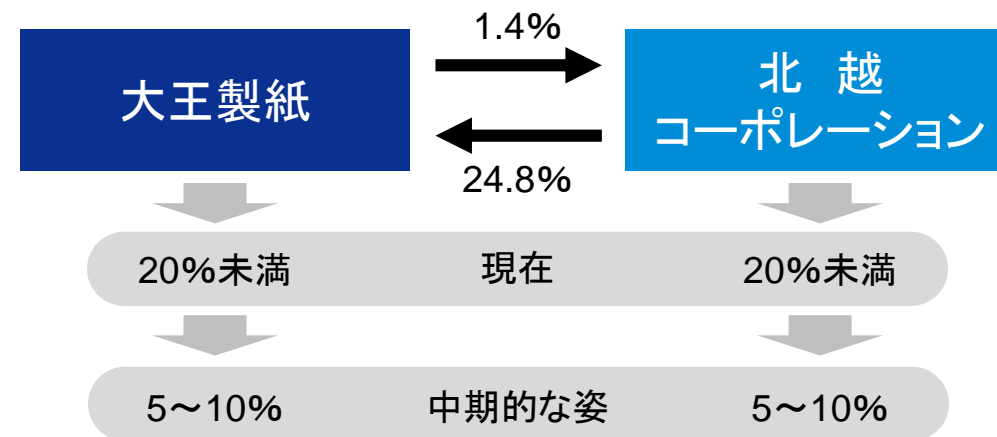


深掘りや拡大、
新規案件により
改善の積上げ



戦略的業務提携の深化

両社の資本関係



業務提携の深化による新たな取り組み検討

- ◆ ラウンド輸送のさらなるルート拡大
- ◆ 両社チップ船配船システムの相互活用
- ◆ OEMメリットの最大化(設備集約・統廃合等)
- ◆ 製造工程やボイラーコストダウンの深掘り
- ◆ 海上輸送、鉄道輸送の活用
- ◆ 業務提携分野の拡大

参考資料

2026年3月期 実績

投資総額：195億円

(減価償却費：138億円)

成長・改善投資

50 億円

維持更新投資

145 億円

成長・改善投資および維持更新投資のうち

環境関連投資

18 億円

人的資本への投資

11 億円

IT・システム投資

17 億円

2027年3月期 計画

投資総額：230億円

(減価償却費：150億円)

成長・改善投資

80 億円

維持更新投資

150 億円

成長・改善投資および維持更新投資のうち

環境関連投資

20 億円

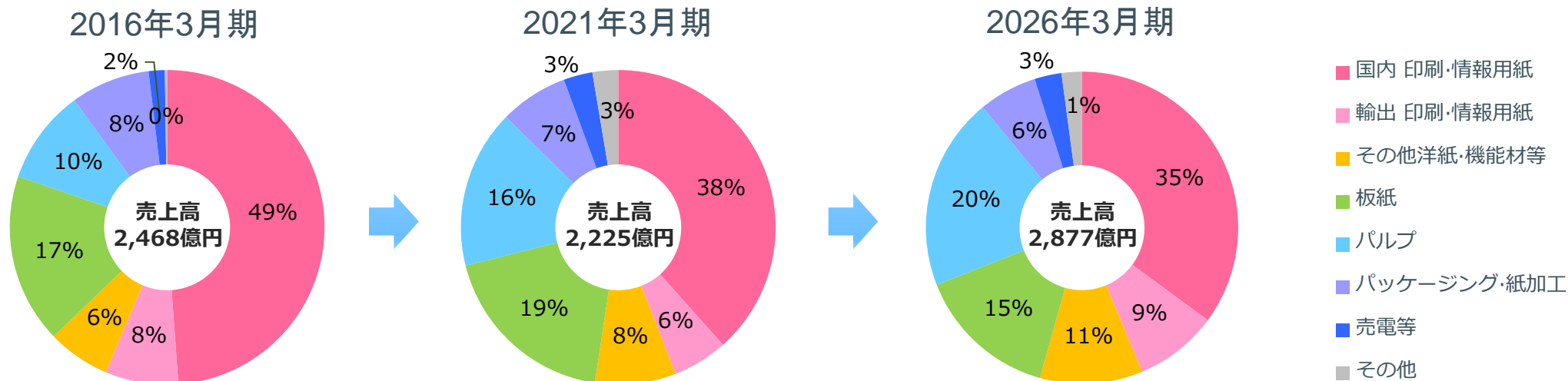
人的資本への投資

10 億円

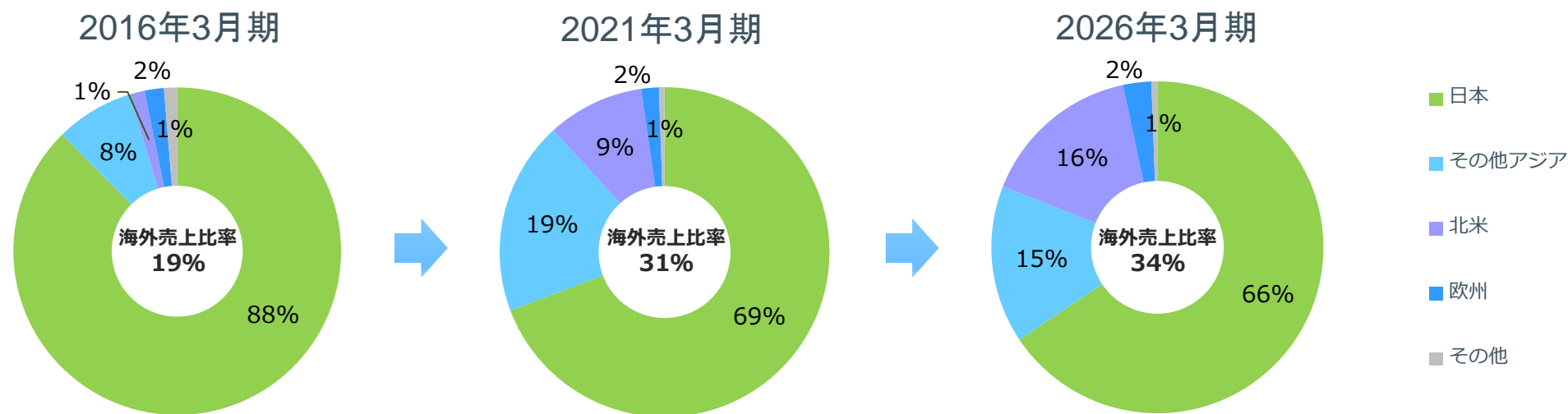
IT・システム投資

20 億円

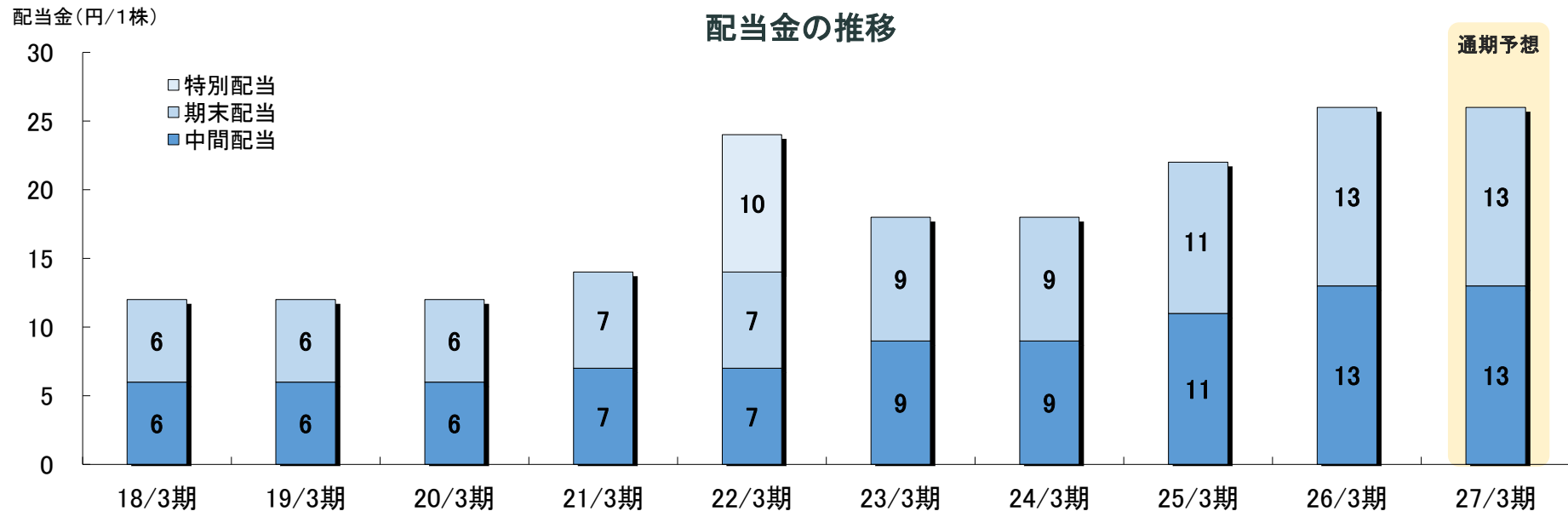
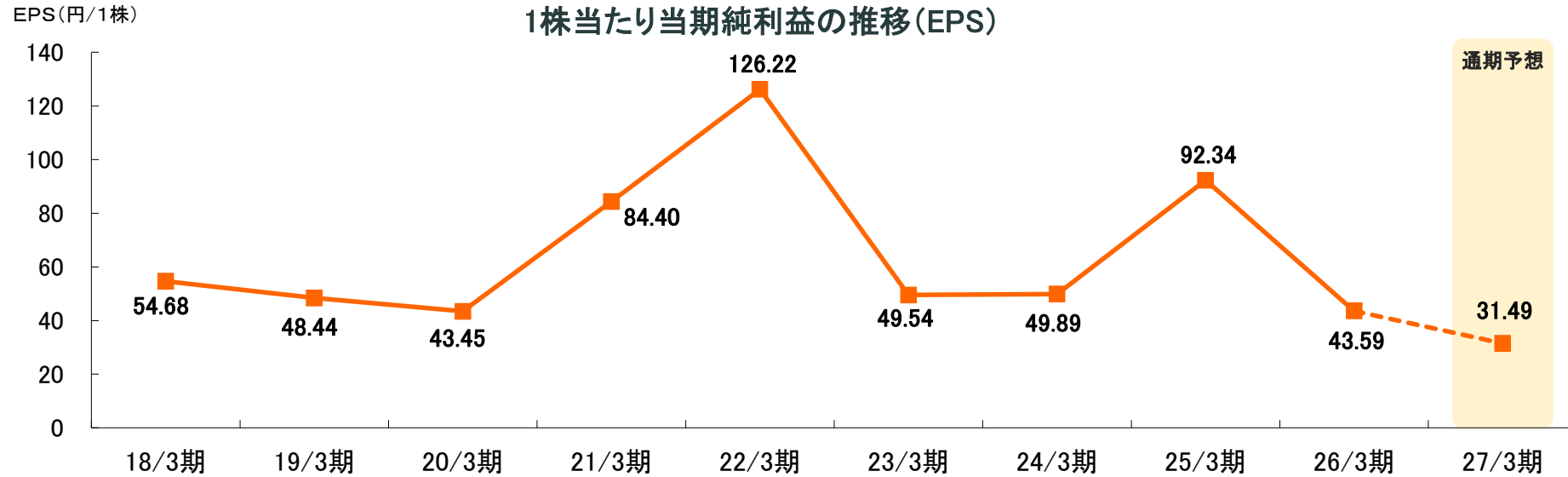
■ 製品別売上高構成



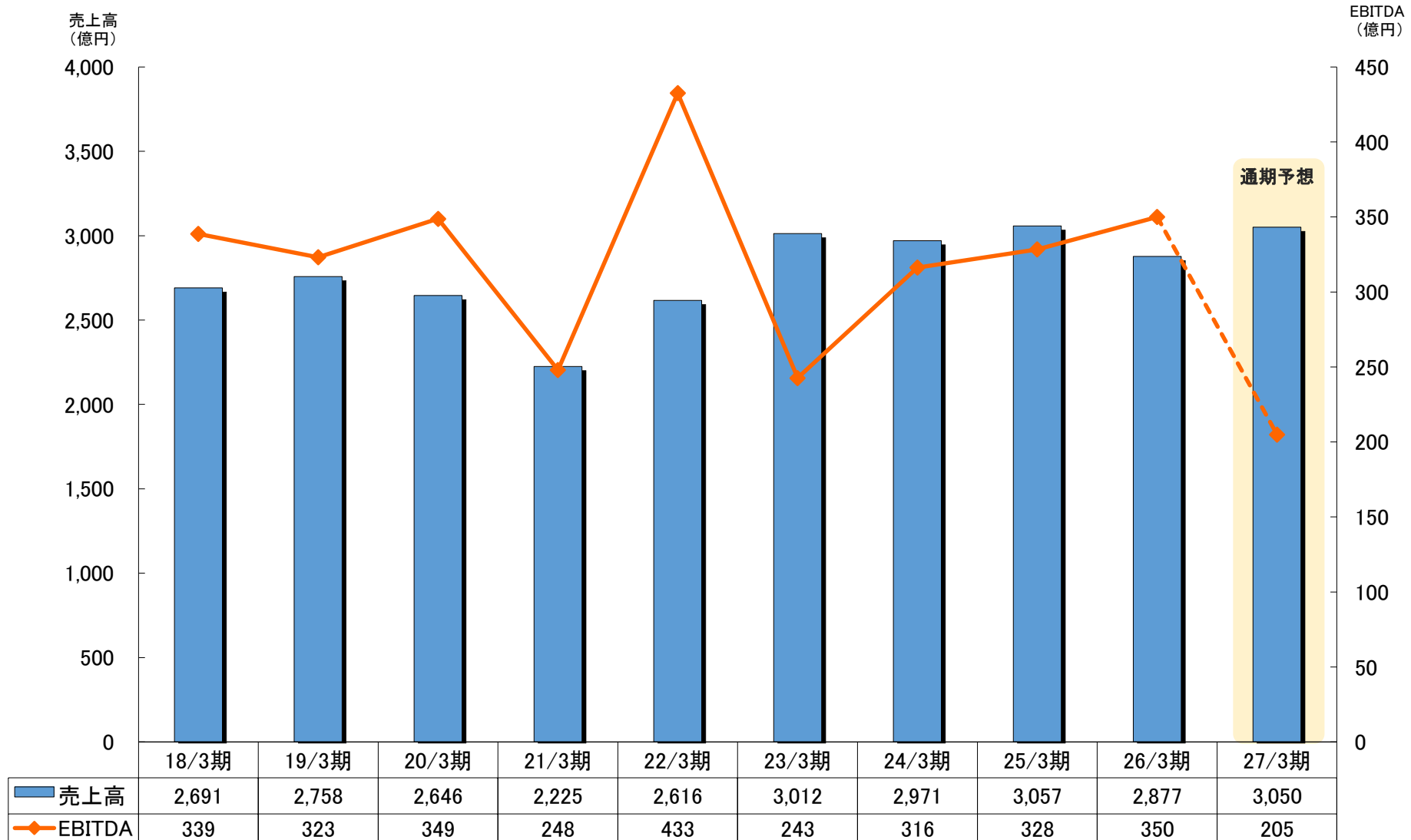
■ 市場別売上高構成



※本資料はセグメント別業績の分類とは異なります。

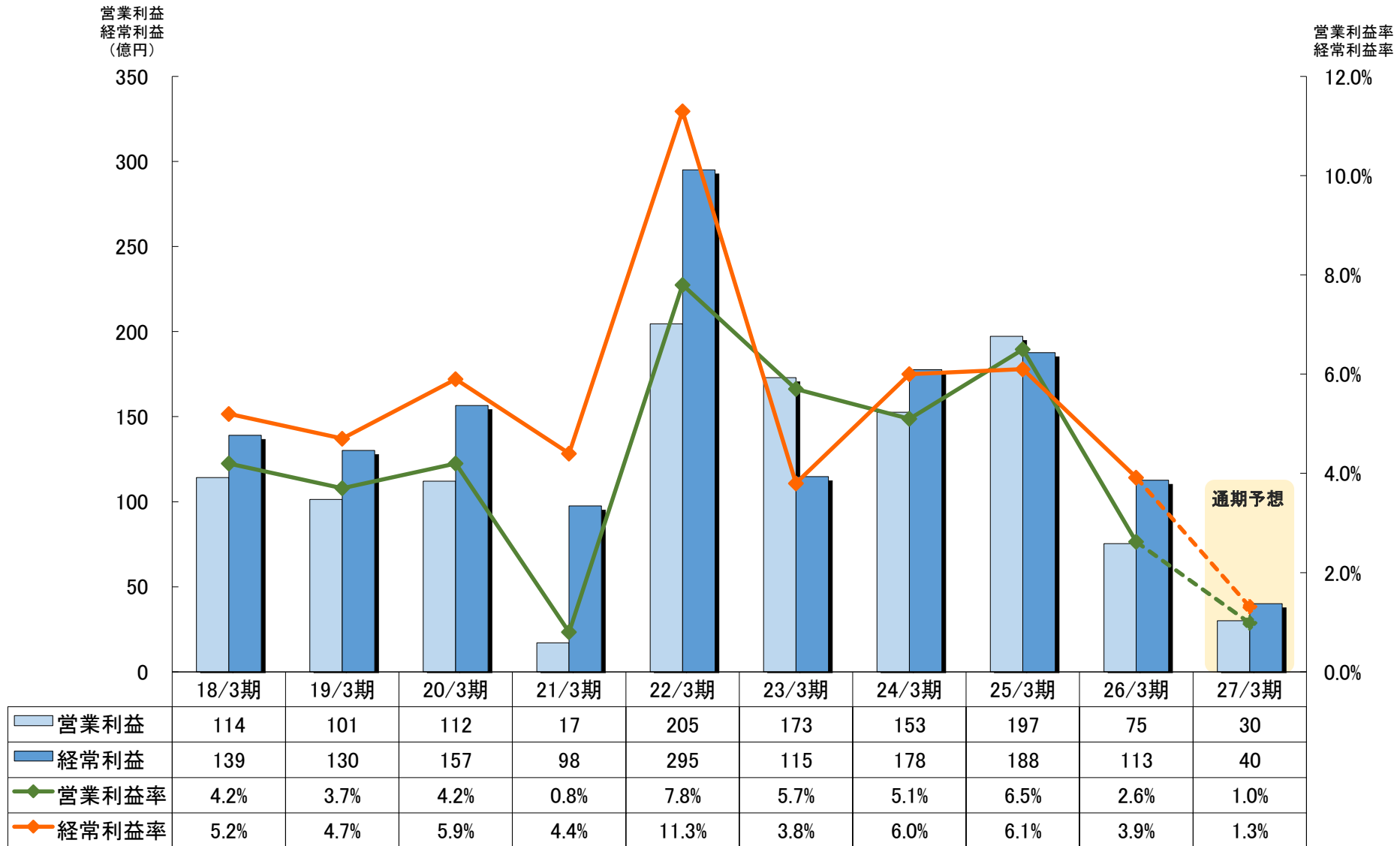


連結業績(売上高・EBITDA)の推移

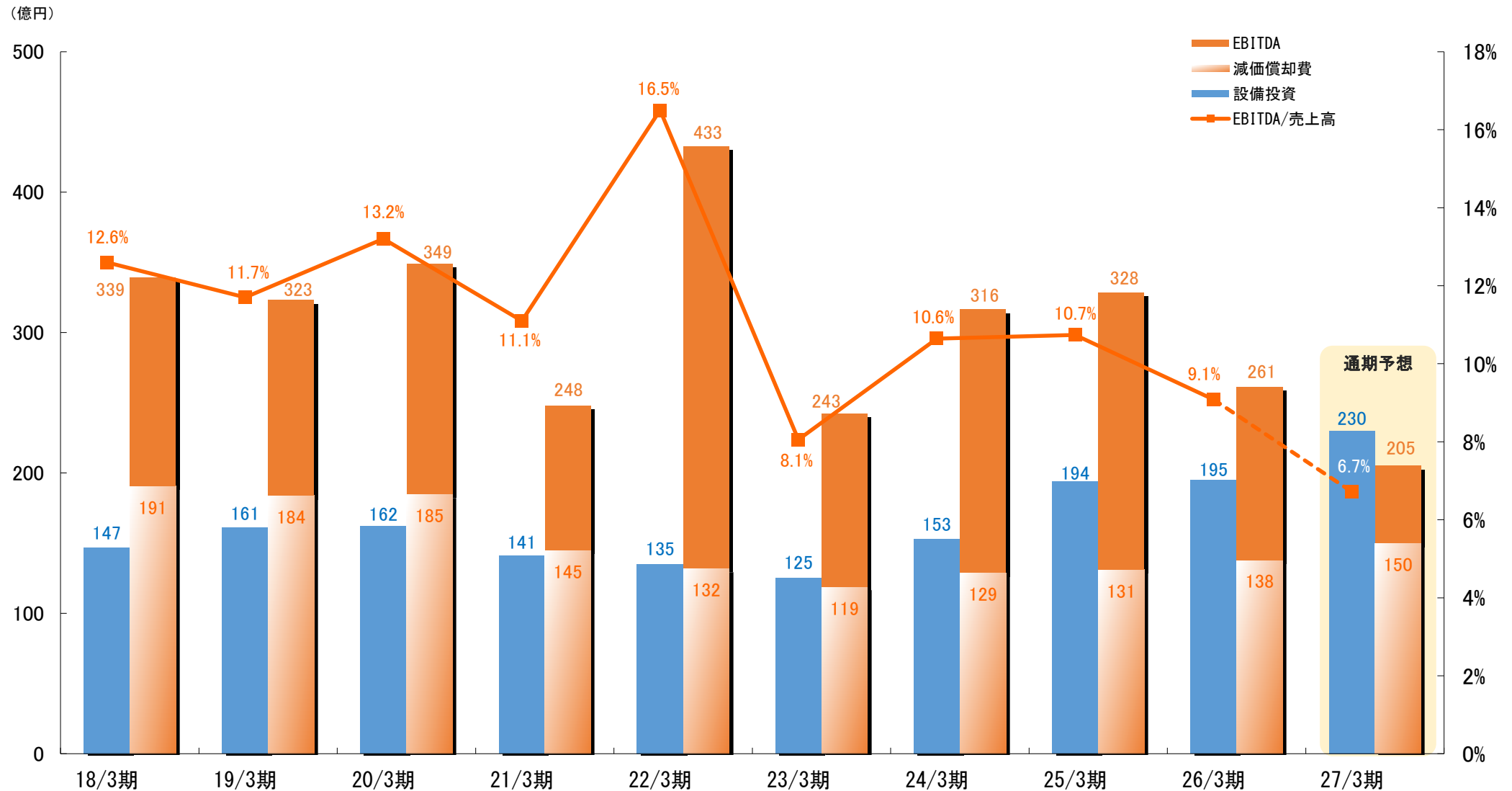


EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費+のれん償却費-負ののれん償却費

連結業績(営業利益・経常利益・営業利益率・経常利益率)の推移



設備投資・EBITDAの推移



EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費+のれん償却費-負ののれん償却費

連結主要指標の推移

(単位：百万円)

	2017年度 (18/3期)	2018年度 (19/3期)	2019年度 (20/3期)	2020年度 (21/3期)	2021年度 (22/3期)	2022年度 (23/3期)	2023年度 (24/3期)	2024年度 (25/3期)	2025年度 (26/3期)	2026年度 通期予想
売上高	269,099	275,807	264,618	222,454	261,616	301,204	297,056	305,718	287,736	305,000
営業利益 (営業利益率)	11,414 (4.2%)	10,130 (3.7%)	11,208 (4.2%)	1,701 (0.8%)	20,455 (7.8%)	17,288 (5.7%)	15,267 (5.1%)	19,727 (6.5%)	7,539 (2.6%)	3,000 (1.0%)
経常利益 (経常利益率)	13,907 (5.2%)	13,015 (4.7%)	15,652 (5.9%)	9,756 (4.4%)	29,514 (11.3%)	11,471 (3.8%)	17,757 (6.0%)	18,759 (6.1%)	11,271 (3.9%)	4,000 (1.3%)
親会社株主に帰属 する当期純利益	10,327	9,155	8,072	14,172	21,206	8,325	8,387	15,529	7,299	5,000
EPS (円)	54.68	48.44	43.45	84.40	126.22	49.54	49.89	92.34	43.59	31.49
ROE	5.6%	4.8%	4.3%	7.6%	10.3%	3.8%	3.5%	6.0%	2.8%	2.0%
ROA (経常利益)	3.8%	3.5%	4.4%	2.8%	8.0%	3.0%	4.4%	4.5%	2.7%	0.9%
ネットD/Eレシオ	0.49倍	0.49倍	0.47倍	0.43倍	0.32倍	0.38倍	0.33倍	0.23倍	0.27倍	0.29倍
有利子負債	108,240	109,725	106,832	113,991	99,088	103,725	104,362	88,972	97,350	99,000
減価償却費	19,065	18,390	18,450	14,482	13,213	11,854	12,864	13,142	13,833	15,000
EBITDA	33,868	32,311	34,881	24,799	43,253	24,262	31,617	32,834	26,142	20,500

本資料に掲載されている目標等に関する内容は、計画策定時点における各種の前提に基づいたものであり、その実現性を保証するものではありません。ご利用の際は、ご自身の判断にてお願いいたします。
投資判断に使用した結果、いかなる損失が生じたとしても当社は一切責任を負いません。
また、当社は新しい情報、将来の出来事等に基づきこれらの将来予測を更新する義務を負うものではありません。

本資料のお問い合わせ先

北越コーポレーション株式会社 経営企画部
03-3245-4579